

取扱説明書

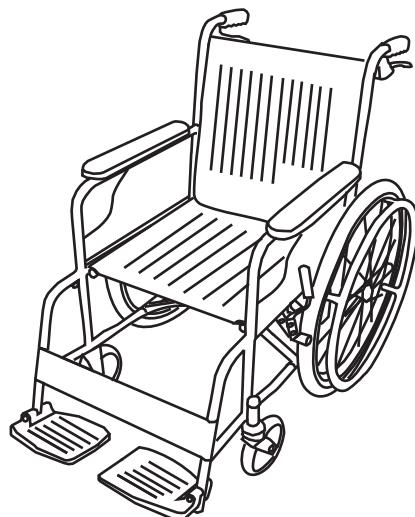
Instruction Manual

車椅子

NWC-100A
NWC-100AL
NWC-10S

目 次

1. 安全上のご注意	2
2. 走行上のご注意	3~4
3. 製品概要	5
4. 操作方法	6
5. トラブルシューティング	7
6. 保守点検とお手入れの注意事項	7
7. 製品保証	8



お買い上げありがとうございます。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品をより安全に、また良好な状態でご使用いただくために『取扱説明書』をお読みになって、正しくお使い下さい。
『取扱説明書』をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところに大切に保管して下さい。また、製品を譲渡されたり、貸与されるときには新しく使用者となられる方が安全で正しい使い方を知るために『取扱説明書』を製品本体の目立つところに添付して下さい。

安全上のご注意



警告

取扱いをあやまると、死亡または重症を負う可能性が想定される。



禁止

「しては
いけない」

- ・手押しハンドル部に荷物等をかけないでください。
転倒のおそれがあります。
- ・フットサポートの上に乗ったり、立ち上がらないでください。
転倒のおそれがあります。
- ・踏み台の代りにする、荷物を運搬するなどの車椅子以外の用途には
絶対に使用しないでください。
- ・本製品は一人用です。二人以上の乗車は絶対にしないでください。
- ・シート部以外には座らないでください。
バランスを崩し転倒のおそれがあります。
- ・分解・改造は絶対に行わないでください。
- ・車椅子を広げる場合、たたむ場合には、シート下のパイプ周辺に
手を入れないでください。手、指をはさむおそれがあります。
- ・勢いよく座らないでください。バランスを崩して危険です。
- ・車椅子を火気に近づけないでください。
- ・部品の破損、変形、損傷がある場合には絶対に使用しないでください。
- ・本製品を乱暴に扱わないでください。



強制

「かならず
しなければ
ならない」

- ・乗り降り時には、平坦な場所で、必ず駐車用ブレーキを左右両輪に
かけて、車椅子が確実に固定されていることを確かめたうえ、
乗り降りしてください。
- ・耐荷重とは使用者の体重と積載物も含んだ重さです。
必ずこの合計が100kg以下でご使用ください。

走行上のご注意



警告

取扱いをあやまると、死亡または重症を負う可能性が想定される。

 禁止 「しては いけない」	<ul style="list-style-type: none">・走行中は身体を前に乗り出さないでください。 車椅子が不安定になり、危険です。・スピードを出さないでください。・急な坂道では使用しないでください。・急停車は転倒や事故の原因になりますのでご注意ください。・次のような場所では走行を避けてください。<ul style="list-style-type: none">・交通量の多い道路。・凹凸のある悪路。・雪道や凍結した道路。・海岸沿いや堤防などの水辺の近く。・その他危険と思われる場所。・段差のあるところでは勢いをつけて乗り越えないでください。
---	---

 強制 「かならず しなければ ならない」	<ul style="list-style-type: none">・走行中は足を必ずフットサポートの上においてご使用ください。・道路を通行の際には必ず右側及び歩道を通行してください。・悪天時や夜間に走行される場合には周囲から見えにくくなりますので、十分にご注意ください。・エレベータや踏切の溝を超える際には、前輪が溝にはまらないように溝に対し、直角に走行してください。・坂道の上り下りや踏切などの段差を走行する際には、必ず介助者が手押しハンドルを支えてください。・下り坂で使用するときは、介助者が車椅子を後ろ向きでゆっくりと走行してください。・タイヤは手を挟むおそれがあります。十分にご注意ください。
---	---



注意

取扱いをあやまると、傷害を負う可能性や物的損害発生の可能性が想定される。



禁止

「しては
いけない」

- ・タイヤをもって車輪を操作しないでください。
タイヤを持つと巻き込みや指を挟む原因になりますので、
避けてください。
- ・駐車ブレーキのレバーに荷物を引っかけたり、必要以上に力を
加えないでください。ブレーキが変形・破損する恐れがあります。

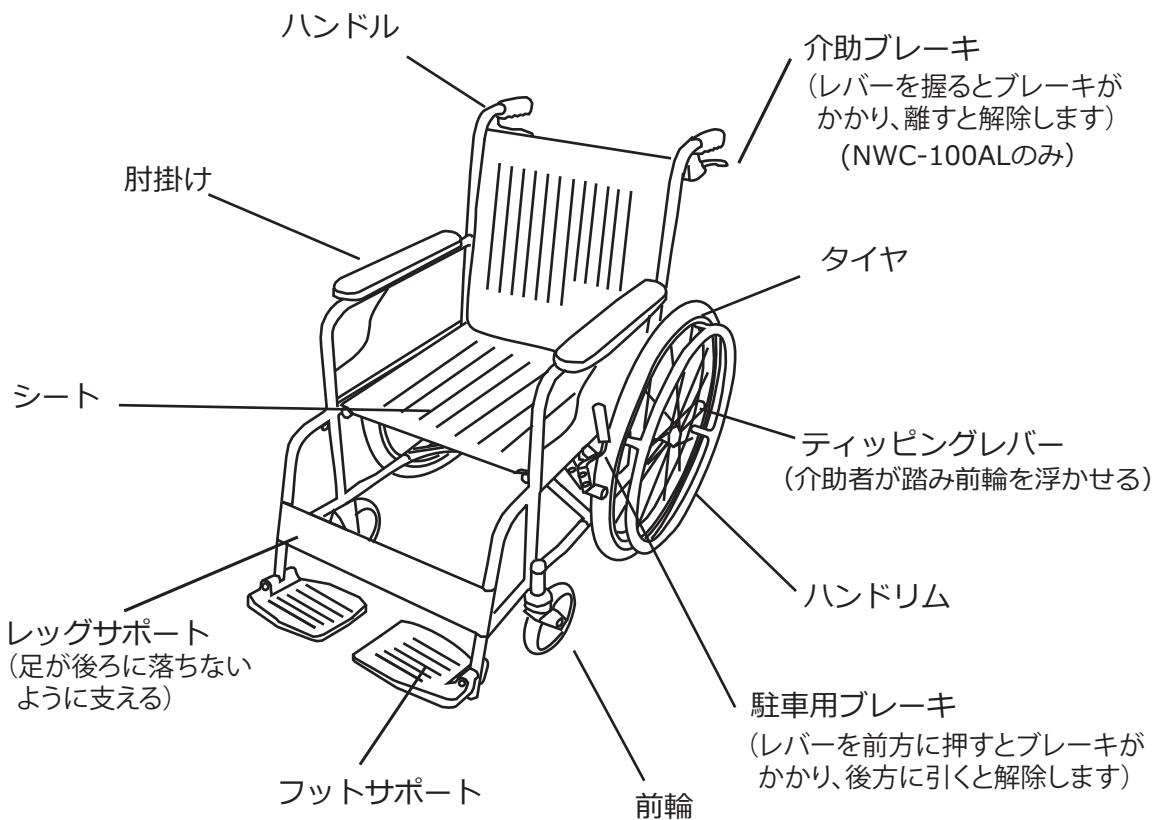


強制

「かならず
しなければ
ならない」

- ・チューブタイヤの車椅子は後輪の空気圧を適正に保ってください。
(適正空気圧：350 kPa、目安は指で押して多少変形する程度です。)
空気圧が低いと、車椅子の操作が難しくなり、
駐車用ブレーキも効きにくくなることがあります。
- ・走行時には必ず両手で操作してください。
片手で操作するとバランスをくずしやすく、
また、わずかな傾斜によっても車椅子の操作が困難になります。
- ・使用前に必ず各部を点検し、異常や不具合があった場合には
絶対に使用しないでください。

■ 製品全体図



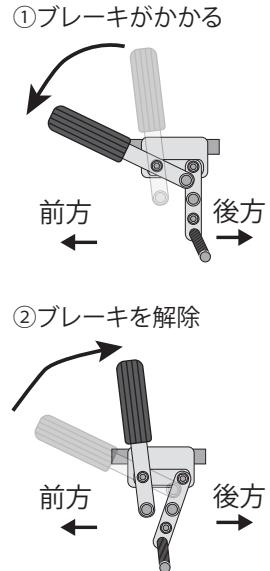
■ 仕様

	NWC-10S	NWC-100A/NWC-100AL
材質	本体/スチール塗装仕上げ 座面/ビニールレザー	本体/アルミニウム合金 座面/ポリエスチル100%
サイズ	600X1020X860mm	630X1020X880mm
タイヤ	前輪/PVCキャスター 後輪/ノーパンクソリッドタイヤ	前輪/PVCキャスター 後輪/チューブタイヤ
座面幅		450mm
座面高	490mm	500mm
耐荷重		100kg
適正空気圧	-	350kPa
重量	16.2kg	12kg(NWC-100A) 12.1kg(NWC-100AL)

操作方法

■駐車用ブレーキについて（右図参照）

- ① レバーを前方に押すとブレーキがかかります。
- ② レバーを後方引くとブレーキを解除します。



■広げ方について

- ① 車椅子の後方に立ち、駐車用ブレーキをかけた状態でハンドルを持って両側に広げます。このとき片方のハンドルまたは肘掛けをしっかりと下に押し広げてください。
- ② フットサポートを広げてください。

■たたみ方について

- ① フットサポートを上へたたんでください。
- ② シート中央の前後を持ち上げるとたたむことができます。
- ③ ハンドルを合わせて収納してください。



注意 開閉時に指を挟まないように十分注意してください。

■乗り降り方法

- ① 必ず駐車用ブレーキをかけ車椅子が動かないことを確認してください。
- ② 平坦な場所で十分に注意しながら乗り降りをおこなってください。



警告 乗り降りの際は、フットサポートの上に足を載せないでください。
車椅子がバランスを崩し危険です。

■自走時

- ① ハンドリムを手のひらでおさえ、円を描くように回転させてください。
- ② 段差がある場合には段差の直前で停車し、前輪を段差に直角にあて、ハンドリムを強くこいで乗り越えてください。

■介助時

- ① 介助者がハンドルを持ち進行方向へ押してください。
- ② 段差がある場合には段差の直前で停車し、手押しハンドルを押さえ、ティッピングレバーを利用して、前輪を浮かすようにして乗り上げてください。



警告 踏切、エレベータなどの小さな溝を通る場合には前輪がはまらない
ように、溝に対し前輪が直角になるように注意してください。

トラブルシューティング

本製品をご使用されていて「故障かな？」と思われた場合は、下記のように確認してください。

トラブル内容	確認箇所	対処方法
ハンドリングが重い	《ノーパンクソリッドタイヤの場合》 ①タイヤの軸に髪の毛やビニールなど異物が巻き付いていませんか？ 《チューブタイヤの場合》 ①タイヤの軸に髪の毛やビニールなど異物が巻き付いていませんか？ ②タイヤの空気圧は適正（350kPa）ですか？	①異物を取り除いてください。 ②適正空気圧まで空気を入れてください。
まっすぐ走らない	①前輪が偏摩耗していませんか？ ②前輪の軸に髪の毛やビニールなど異物が巻き付いていませんか？	①販売代理店にご連絡ください。 ②異物を取り除いてください。
ブレーキが効かない	《ノーパンクソリッドタイヤの場合》 ①タイヤ偏摩耗していませんか？ 《チューブタイヤの場合》 ①タイヤ偏摩耗していませんか？ ②タイヤの空気圧は適正（350kPa）ですか？	①販売代理店にご連絡ください。 ②適正空気圧まで空気を入れてください。
空気を入れてもすぐ抜ける	①チューブタイヤの空気注入口のネジは締まっていますか？ ②虫ゴムは劣化していませんか？	①締め直してください。 ②虫ゴムを新品に交換してください。

保守点検とお手入れの注意事項

安全にお使いいただくために下記事項を必ずお守り下さい。

■ 使用前に必ず各部を点検・整備の上、乗車してください。

- ・駐車用ブレーキや介助ブレーキ(NWC-100ALのみ)が確実に効いているか？
- ・車体やタイヤの変形、歪みがないか？
- ・タイヤはスムーズに動き、ガタつきや、異音がないか？
- ・シートの切れ、破損がないか？
- ・チューブタイヤの空気圧は適正か？(適正空気圧：350kPa)
パンクしていないか？
- ・各部ボルトやナットが緩んだり紛失していないか？
- ・汚れ、水濡れ等はふき取ってご使用ください。

※異常や不具合があった場合には、使用を中止し、弊社販売店にご相談ください。

保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に右記保証規定（1）に基づく正常な使用状態での故障の節は右記保証規定により修理いたします。

品 名			
型 式			
機 番			
保 証 期 間	お買い上げ日より1年間		
お 買 い 上 げ 日	年	月	日
お 客 様	様		
ご 住 所	TEL :		
取 扱 い 店 名	担当者印		
住 所	TEL :		

アズワン株式会社

〈保証規定〉

- (1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- (2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 - ・ 誤使用、不当な修理・改造による故障。
 - ・ 本品納入後の移動や輸送あるいは落下等による故障。
 - ・ 火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
 - ・ 接続している他の機器が原因による故障。
 - ・ 車両・船舶等での使用による故障。
 - ・ 消耗部品、付属部品の交換。
 - ・ 本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- (3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- (4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-711-875
FAX 0120-700-763

問い合わせ
専用URL

<http://help.as-1.co.jp/q>

■修理・校正についてのお問い合わせは

テクニカルセンター

フリーダイヤル  0120-788-535
FAX 0120-788-763

問い合わせ
専用E-mail

repair@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

2013年11月第1版作成